

令和5年度 今尾地区福祉活動計画評価表

スローガン	助け合いの心で地域の和（輪）を広げよう
-------	---------------------

重点課題	地域の見守りについて
------	------------

事業名	推進方法	評価
地域の助け合い事業	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全啓発活動（ヨシツヤ） ・児童の見守り活動 ・児童の連れ去り防止チラシ配布…（4月） ・交通安全教室の開催…（4月） ・夏休み中の事故防止チラシ配布…（7月） ・春休み前の交通安全のチラシ配布…（3月） ・連れ去り防止看板の作成と設置 ・年金支給日に啓発活動 ・詐欺防止に関する講演会 ・ひとり暮らし高齢者の方に防犯ブザーの配布と電池交換 ・部会の開催 	○

現状及び今後の方針	
<ul style="list-style-type: none"> ・児童には、それぞれの時期においてチラシを配布することで、自分自身で身を守る意識づけをした。 ・高齢者の方に対しても、安全に暮らしていただけるように講演会を開いたり、見守り活動に努めた。 ・これらの事業は、次年度も継続して行う。 	

重点課題	地域交流について
------	----------

事業名	推進方法	評価
地域の輪を広げる事業	<ul style="list-style-type: none"> ・三世代交流ラジオ体操の開催 8月…今尾小学校グラウンド 各自治体、平田中学校、今尾小学校、今尾コスモスこども園などの協力を得て、開催チラシを配布する。 ・三世代交流なわとび大会…（1月） ・三世代交流演芸大会…フルーツ演奏 ・高齢者のつどい 地区社協役員で協力し、ひとり暮らし高齢者（70歳以上）、高齢者世帯（75歳以上）を対象に開催する。 	△

現状及び今後の方針	
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナも5類に移行されたこともあり、早朝のラジオ体操には多くの参加者があった。ただ、もう少し遅い時間の方が出やすいという声もあったので、次年度は少し遅らせての開催にする。 ・高齢者のつどいは、4年ぶりに行った。参加者が4分の1ほどであったので、年の暮れに対象者全員に訪問して花鉢配布も行った。 ・事業全体としては、時期が重なって後半の行事ができなかったため、次年度は無理のないように進めていこうと思う。 	

《評価》 ○計画どおりできた △計画の一部ができた ×計画どおりできなかった